

次年度への引継事項

【運営面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点 1	出席必須科目を 1 日に詰め込みすぎ、当日参加したメンバーと不参加のメンバーでは出席回数が大きく違う結果となりました。出席日数を減らし、必須科目を 1 日に詰めすぎてしまったことが原因です。
引継ぎ 1	出席率をとるか参加日数を考慮するか慎重に考案したほうがよいです。
問題点 2	例会など通常の会場の案内だけでは不明点が多く当日質問の連絡が相次ぎました。
引継ぎ 2	新入会員は会場や例会、メインアワーの流れがわからないので詳しい案内文作成が必要です。
問題点 3	初見セレモニーに戸惑いを隠せないメンバーが大多数でした。
引継ぎ 3	集会面接時などでセレモニーの説明等時間を設けるなど工夫が必要です。
問題点 4	スケジュール共有が行き届かない部分がありました。
引継ぎ 4	年間スケジュール等変更があった場合、LINE 等で情報共有を行いましたが見過ごすメンバーもいるため 구글カレンダーなどで全体スケジュール共有が必要です。
問題点 5	太鼓衣装の集金に時間がかかりました。
引継ぎ 5	入会金はもちろん太鼓衣装の集金は入会面接時に前払いで回収するようにするとスムーズです。
問題点 6	前半の事業の出席率が低かったです。
引継ぎ 6	入会したばかりは出席率が低かったです。紹介者からの案内もお願いすると参加率の向上がみこめると考えます。
問題点 7	まつり自体の担当割り振りを失念しておりました。当日ボランティアスタッフとして配置いただくように考慮いただきましたが推進委員会との連絡調整を怠っており、当日何をしたいのかかわからない新入会員がいました。委員会としての当日フォローアップも各自配属が決まっており、手を差し伸べる余裕もなく行うことができませんでした。
引継ぎ 7	紹介者とおなじ配属にすると参加しやすく他メンバーとの交流も促せると考えます。割り振りに関しては、担当を決めて行えば推進委員会との調整もスムーズに行えると考えます。
問題点 8	渉外事業の参加の仕方や現地での過ごし方の質問が多数ありました。
引継ぎ 8	現地での行動や参加の仕方を説明する場を委員会や例会、データベースでの周知にてしっかり行えば参加者も増えると考えます。
問題点 9	神宮大祭のスケジュールの質問が大多数ありました。
引継ぎ 9	終日行われる事業は参加懸念するメンバーも多く、タイムスケジュールをしっかりと伝え途中参加も促すことで参加促進になると考えます。
問題点 10	理事会オブザーブの参加者が少なかったです。義務出席にも記載しておらず、参加しないとくいけない事実を把握していないメンバーが多数いました。周知が遅れてしまい、5 名だけの参加になってしまいました。
引継ぎ 10	オリエンテーションなどで随時スケジュールの確認が必要です。 又、審議議案の見学となってしまう活発な理事会をみせることができませんでした。協議から進行してもらうようにしてください。

問題点 11	まつりえれこっちゃんみやぎきの出演で太鼓の数に限りがありました。仮に全新入会員が参加していたら叩けないメンバーもいたと思います。
引継ぎ 11	太鼓出演をする際は全員出演してほしいので太鼓の台数を検討する必要があります。
問題点 12	20代や女性会員が多く夜の事業参加が難しいメンバーがいました。
引継ぎ 12	オリエンテーションなど現地で行うのもひとつの手ですが、数回の内1回はWEBで行うなど候補者に配慮した事業の構築も必要です。
問題点 13	例年であれば前半の出席率は良い傾向にある中で、2023度は少なく、委員会としては周知を行っていたつもりになっており、実際は説明不足や取り纏めの遅さが原因です。
引継ぎ 13	事業説明や取り纏めの徹底をしてください。又、土日に行われる例会では仕事や家庭の事情もあり参加できないとの声を頂いておりましたが、無理してでも参加を推奨していく厳しさも必要です。
問題点 14	フォローについて42.9%が「どちらともいえない」「不満足」と回答いただきました。主に説明不足や告知が遅いことが原因です。
引継ぎ 14	より分かりやすく2か月前には案内をするべきです。
問題点 15	拡大した委員会に交流の場と考えその委員長にフォローしていただくようにしました。しかし、人財拡大委員会メンバーと新入会員の交流の場をなくしてしまった事がかかわりを少なくしてしまいました。
引継ぎ 15	会後のフォローは担当委員会だけではなく、紹介者もまきこんで行ってください。
問題点 16	入会面接時に評価表を用いましたが、審議資料としてやチェックを行うことはありませんでした。
引継ぎ 16	面接官も集中して新入会員の話を聞いてほしいことや資料準備の大変さを考慮して次年度以降採点シートは取りやめても良いと思います。
問題点 17	「出席事業案内文」や「月別事業案内表」にて出席を促しましたが出席率が悪かったです。入会前と入会后、毎週グループLINEに案内、オリエンテーションでも配布しておりましたが、主に意図を伝えきれていなかったのが原因です。
引継ぎ 17	見ていないというメンバーも多数でした。案内だけでは出席向上にはつながりませんので、こまめな連絡をとるなど対策が必要です。
問題点 18	オリエンテーションやアカデミー事業では、だれが新入会員でだれが現役メンバーかわからないとの声がありました。多数意見として「1回でも参加を逃すとついていけない」「内容のボリュームが多すぎて理解するのが大変」「交流する時間などが増えればコミュニケーションが取れる」などありました。
引継ぎ 18	グループディスカッション形式で進行していけば交流しつつ青年会議所の説明が理解できるのではと思います。
問題点 19	退会者の主な理由として、「仕事との都合がつかない」「夜の事業に出席できない」「出席しないと迷惑をかける」「家族との折り合いが難しい」でした。
引継ぎ 19	理由をもとにメンバーの協力で今後の活動アドバイスや実体験をお伝えしました。現地参加の大切さは理解できますが、家族を持つメンバーにも配慮した事業日程や参加の方法を考えてください。
【予算面の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	えれこっちゃん太鼓練習の会場が抽選だったため予定回数の練習ができませんでした。
引継ぎ 1	合計5回の練習予定でしたが、会場抽選のため3回しかできず予算が余りました。